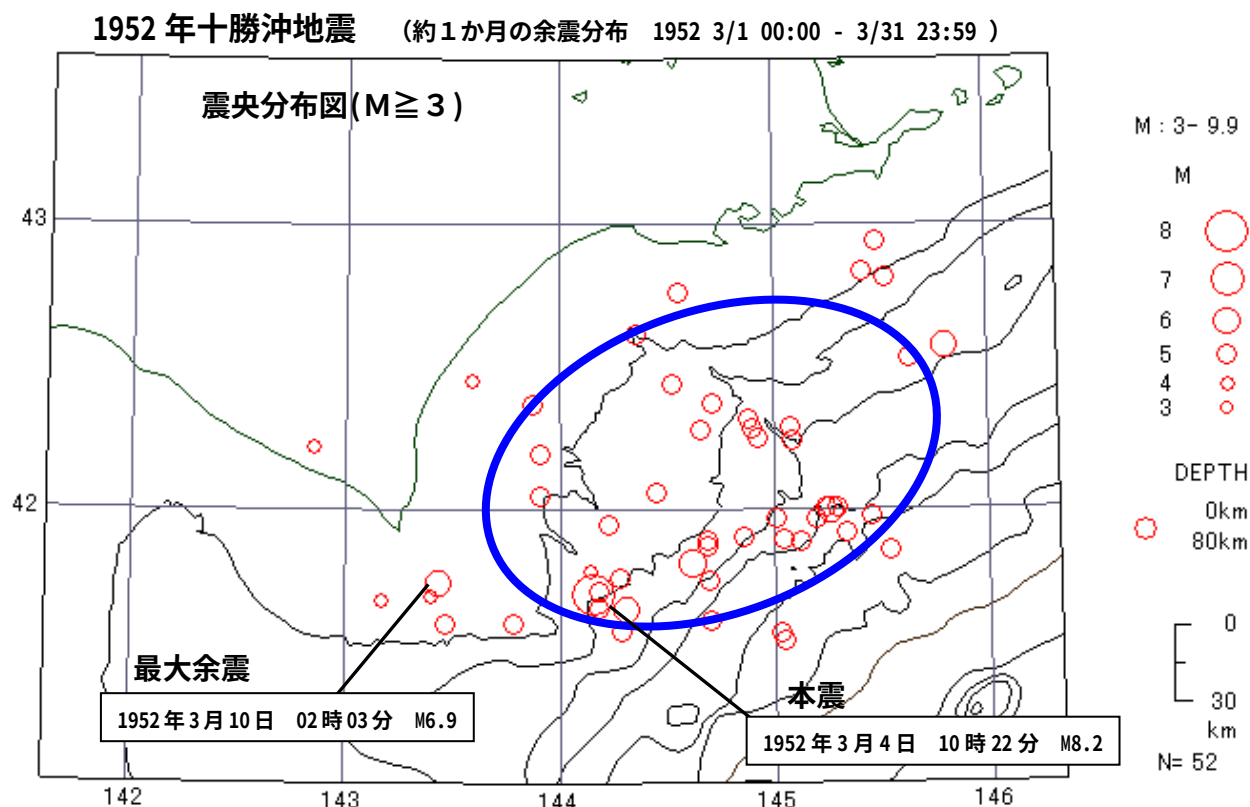
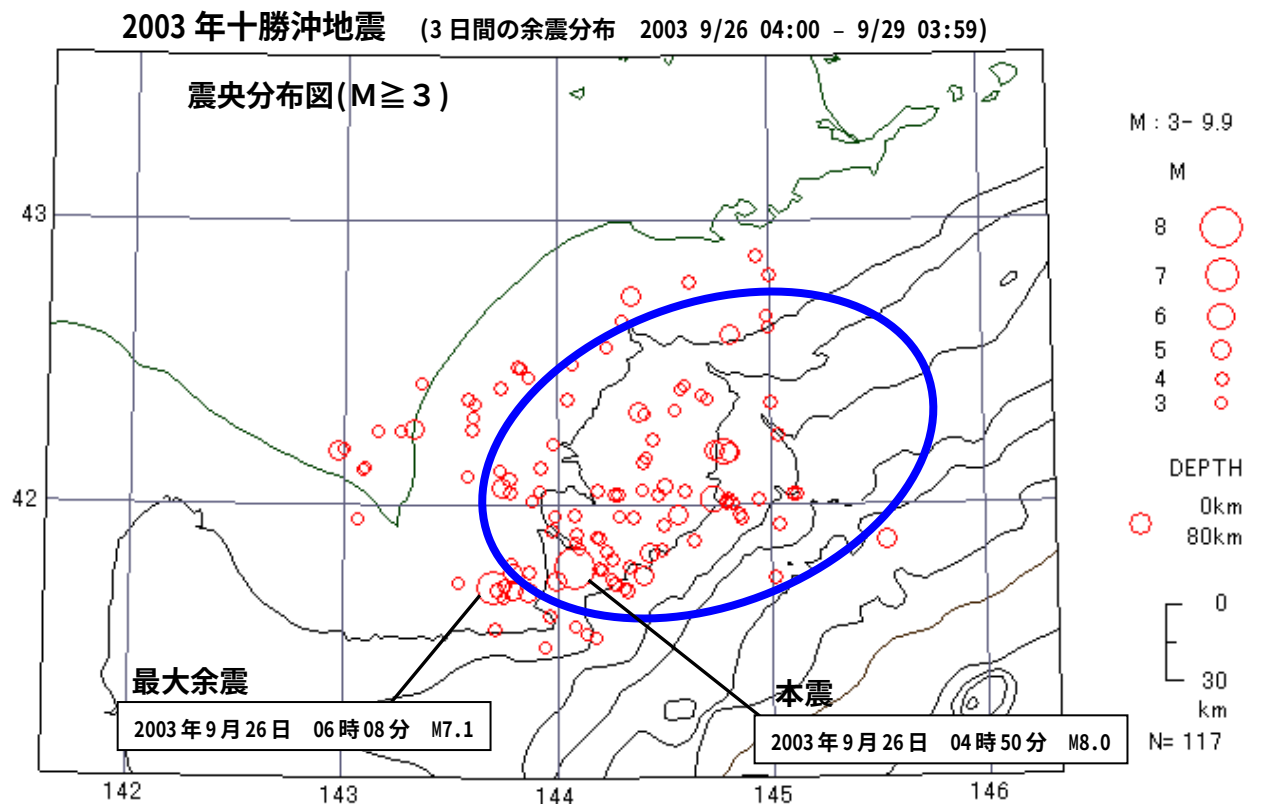


地震調査委員会の活動状況に関する資料

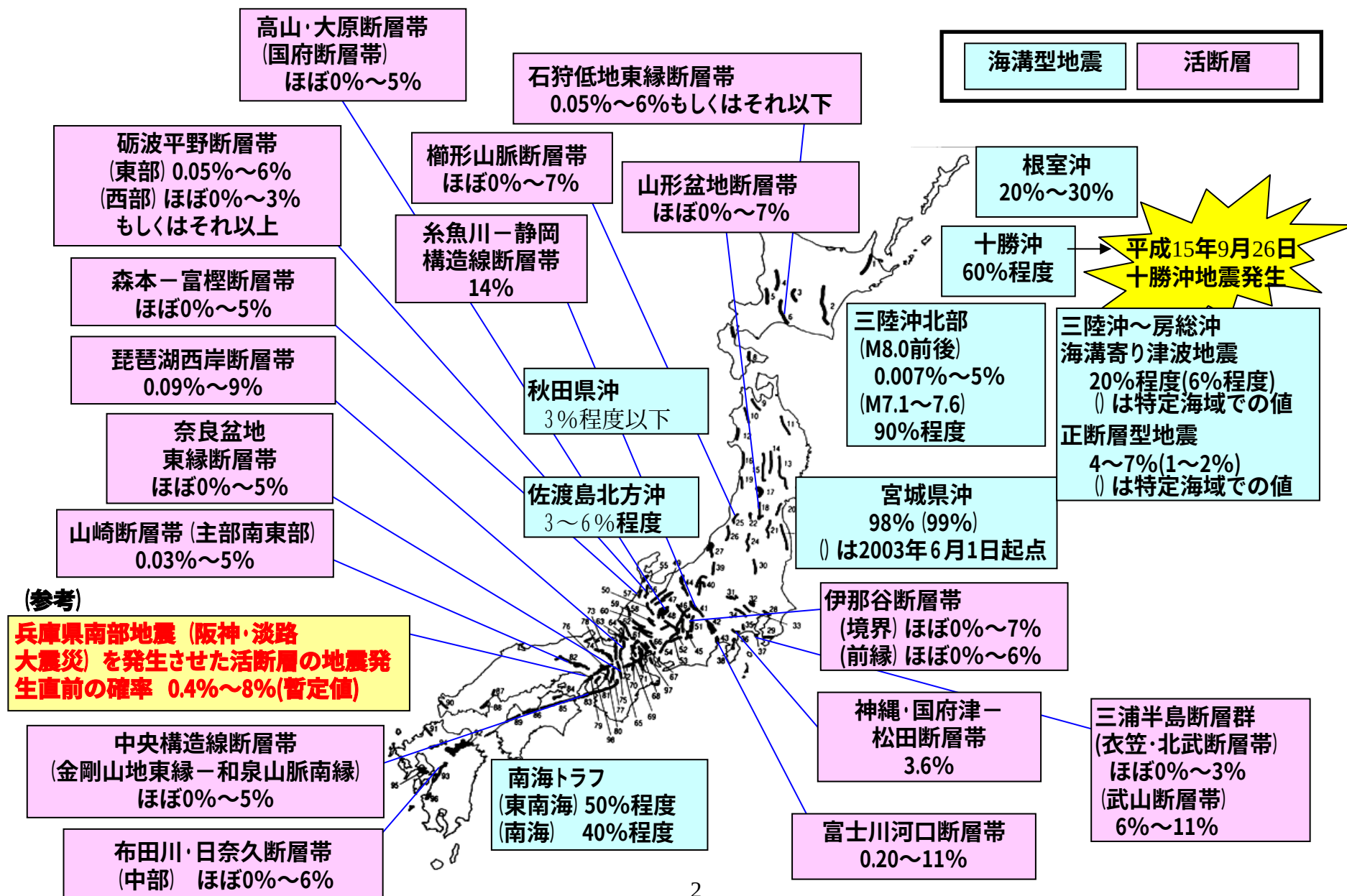
2003 年十勝沖地震、1952 年十勝沖地震の余震分布と 地震調査委員会が想定した十勝沖の地震の震源域



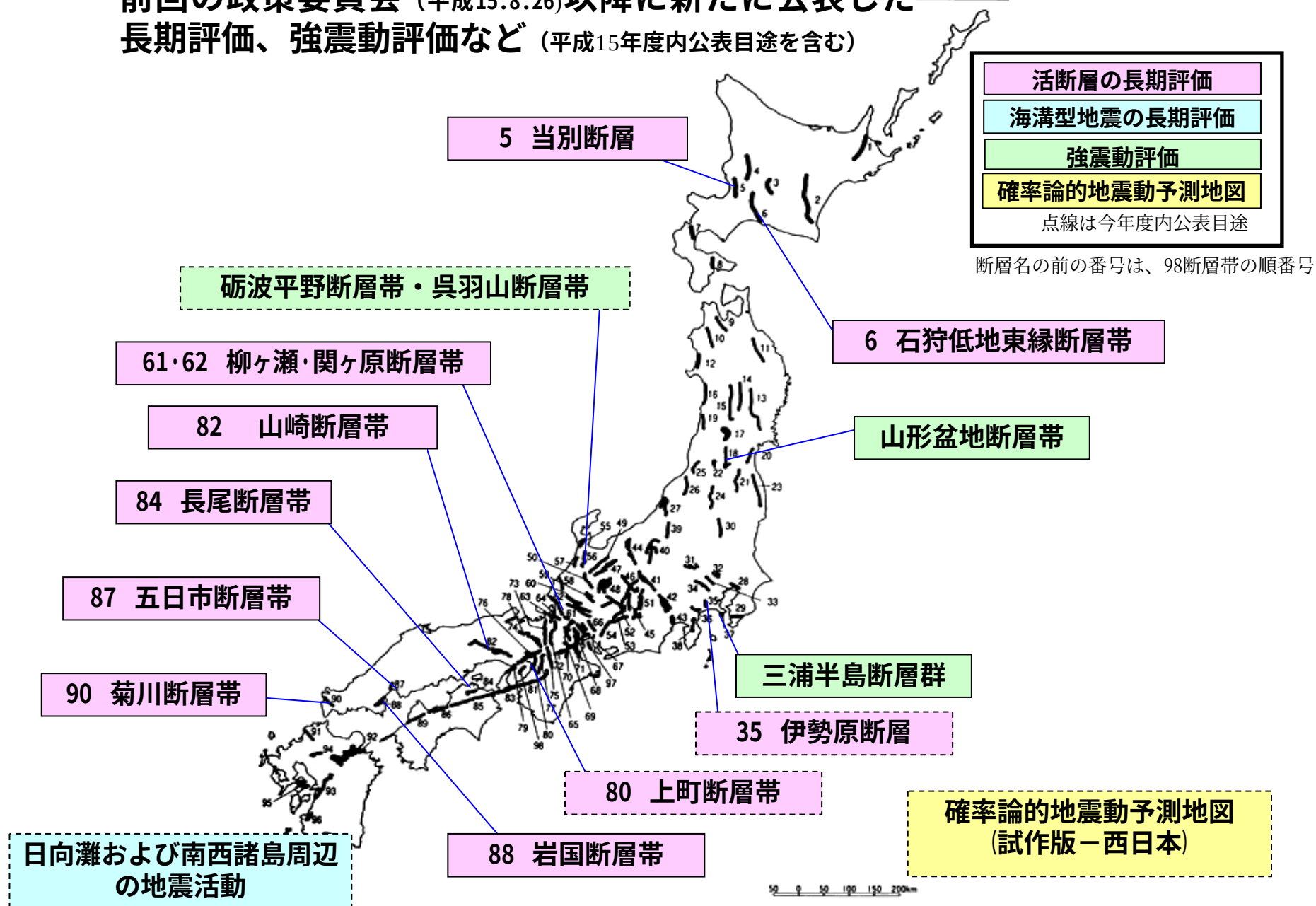
震源データは気象庁による。

○ は地震調査委員会による十勝沖の地震の想定震源域

現在までに評価を公表した主な断層帯及び周辺海域（今後30年以内に大地震が起こる確率）



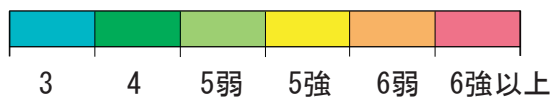
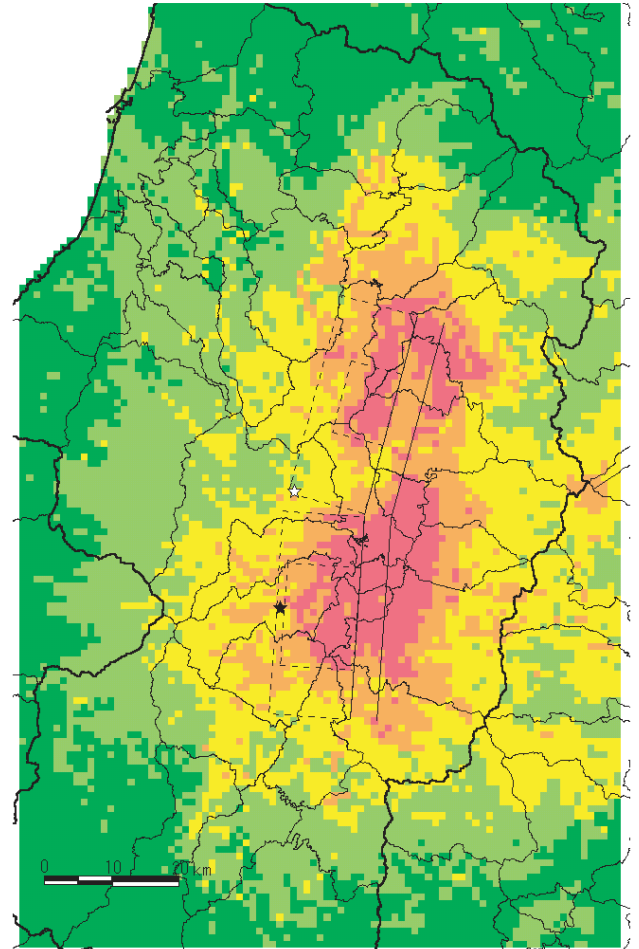
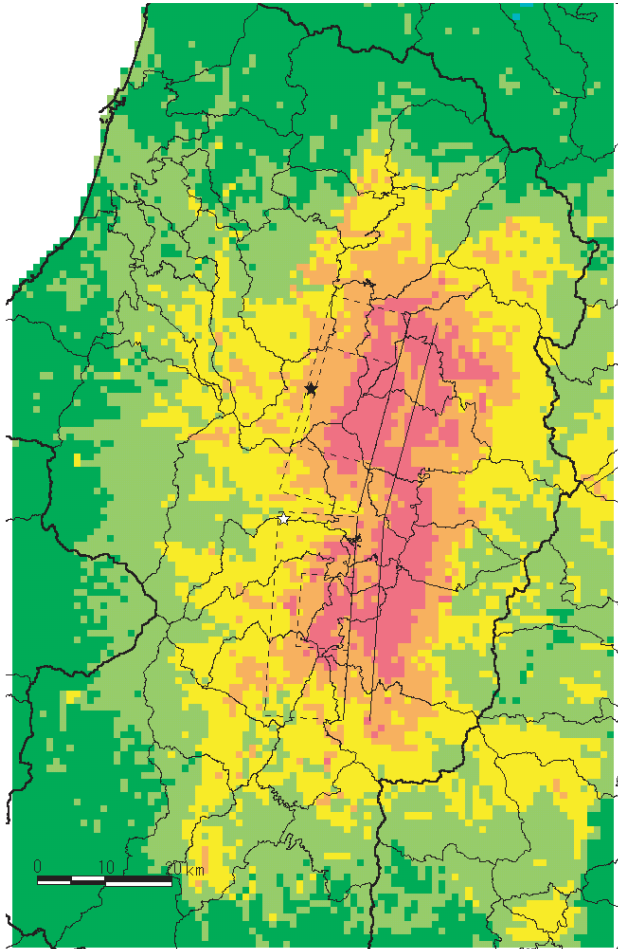
前回の政策委員会（平成15.8.26）以降に新たに公表した
長期評価、強震動評価など（平成15年度内公表目途を含む）



山形盆地断層帯の地震を想定した強震動評価結果例

ケース 1

ケース 2



震度

※震度 6 強以上と計算された地域においては震度 7 になる可能性もあり得る。
上の図は、震度分布の広がりを見極めるためのものであり、個々の地点での値にはある程度の誤差を有している。より精密な結果が必要な場合には各地点の地盤条件を正確に把握するなどした上で評価する必要がある。

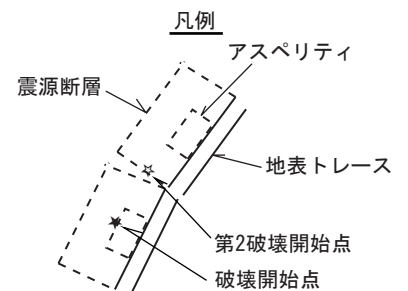
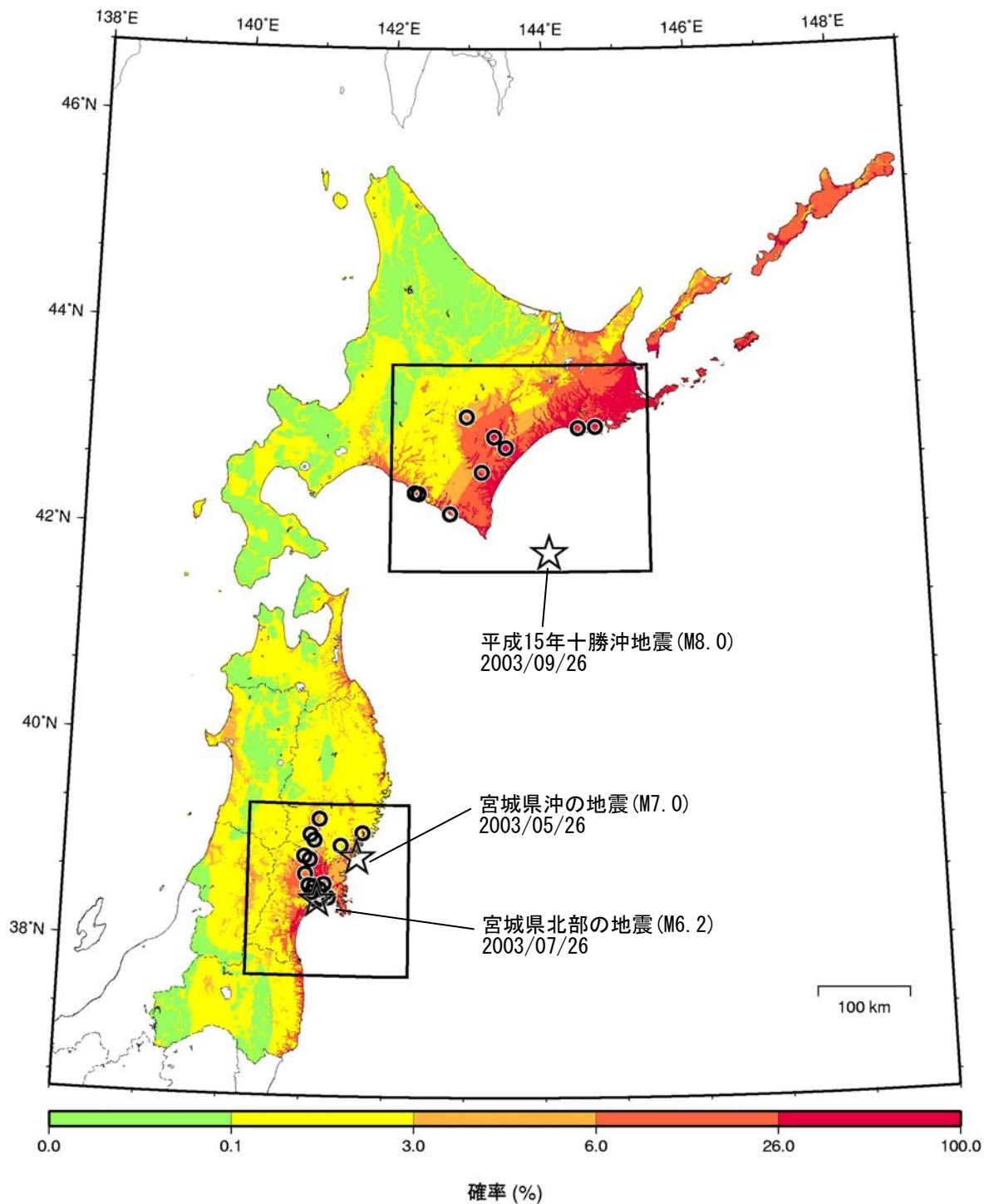


図 「詳細法」による強震動予測結果：地表の震度分布（ケース 1、ケース 2）

確率論的地震動予測地図の試作版（地域限定－北日本）と

実際に震度 6 弱以上を観測した地点の図



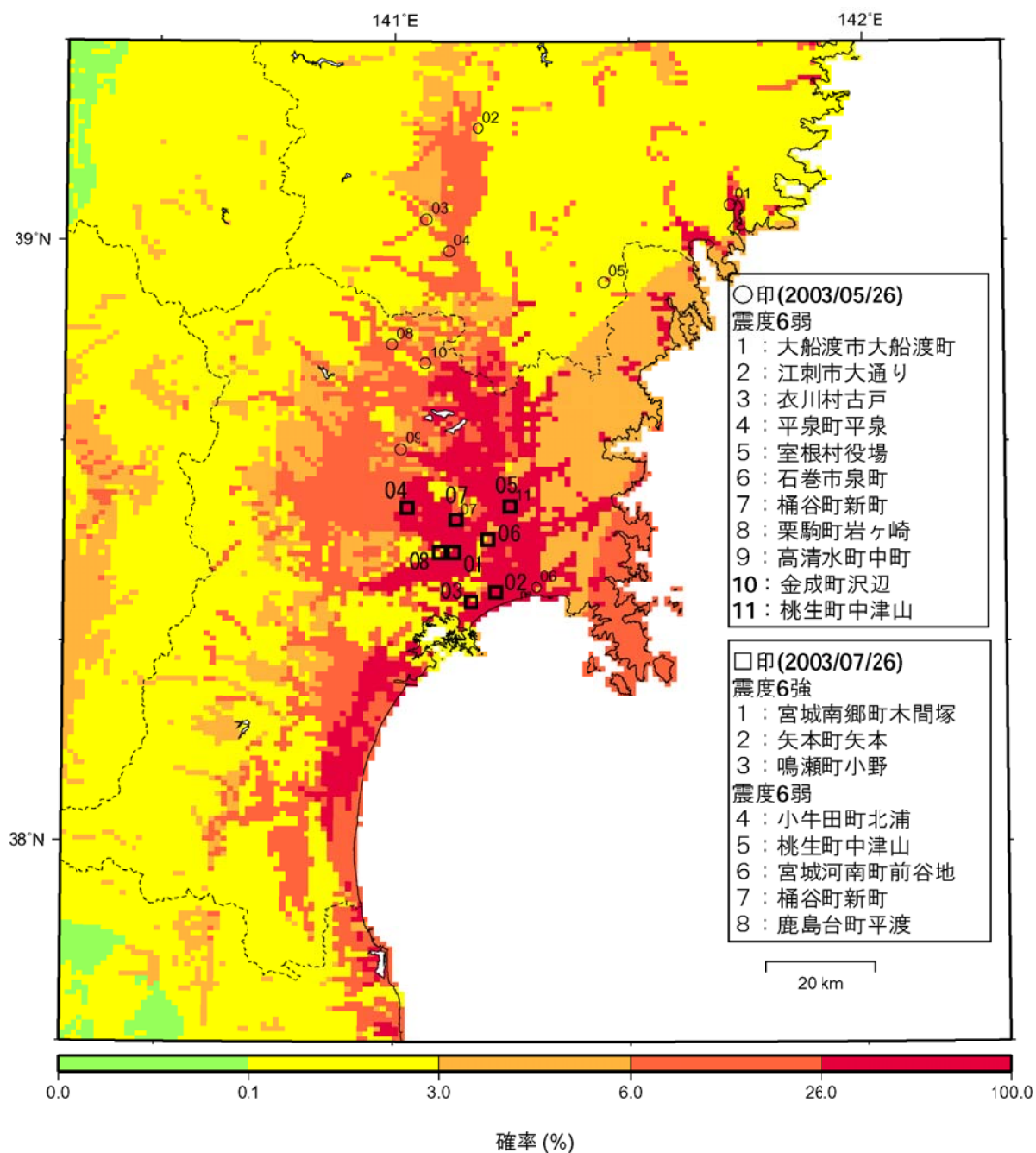
2003 年 1 月より 30 年以内に震度 6 弱以上となる確率の分布図

図中の○印は、宮城県沖の地震(M7.0)、宮城県北部の地震(M6.2)、及び平成 15 年(2003 年)十勝沖地震(M8.0)で震度 6 弱以上になった地点。

☆印は各地震の震央。四角で囲った領域は拡大図の領域。

(地震調査委員会長期評価部会・強震動評価部会, 2003.3.25 に加筆)

確率論的地震動予測地図の試作版（地域限定－北日本）と 2003 年の宮城県沖
および宮城県北部の地震による震度 6 弱以上の観測点（拡大図）



2003 年 1 月より 30 年以内に震度 6 弱以上となる確率の分布図

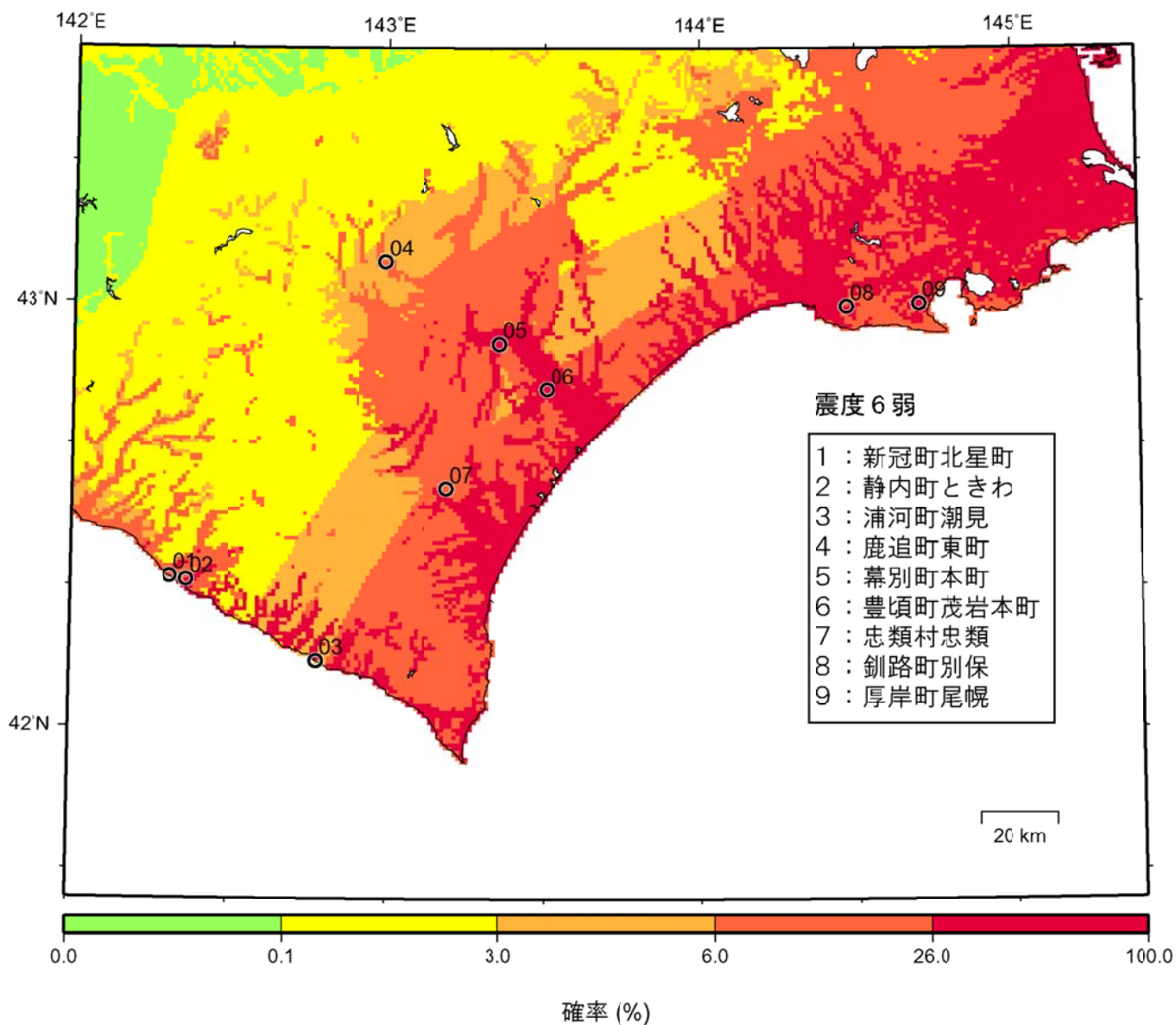
図中の○印は宮城県沖の地震(M7.0)で震度 6 弱となった地点

図中の□印は宮城県北部の地震(M6.2)で震度 6 弱以上となった地点

(地震調査委員会長期評価部会・強震動評価部会, 2003.3.25 に加筆)

確率論的地震動予測地図の試作版（地域限定－北日本）と

2003 年十勝沖地震による震度 6 弱以上の観測点（拡大図）



2003 年 1 月より 30 年以内に震度 6 弱以上となる確率の分布図

図中の○印は平成 15 年(2003 年)十勝沖地震で震度 6 弱となった地点

(地震調査委員会長期評価部会・強震動評価部会, 2003.3.25 に加筆)